



# かけはし

令和4年1月（第10号）

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館（内）

TEL: 042-471-6600 FAX: 042-473-4590

HP「成美教育文化会館」で検索

エスディージーズ

## SDG's を自分の生活に引き寄せる意味

サステイナブル デベロップメント ゴールズ

SDG'sとは、「Sustainable Development Goals」—持続可能な開発目標—の略称です。これは、2015年に国際連合が定めた2030年までの15年間で達成しようとする17の目標のことで、193カ国が参加しています。（註：サステイナブル…持続可能であること デベロップメント…開発 ゴール…最終的な目標点）

その中のいくつかを取り上げてみます。

- ・ 1番目の「貧困をなくそう」 —2020年には、新たに1億1,900万～1億2,400万人が極度の貧困へと追いやられた—
- ・ 2番目の「飢餓をゼロに」 —2020年には、世界全体で新たに7,000万～1億1,600万人がパンデミックの
- ・ 6番目の「安全な水とトイレを世界中に」 影響により飢餓を経験した可能性あり—  
—2020年には、数十億人が依然として安全な飲料水と衛生を利用できていない—

これらを残りの9年で達成するには、これまで以上の努力が要るように思われます。更に、

- ・ 10番目の「人や国の不平等をなくそう」
- ・ 16番目の「平和と公正を全ての人に」

の目標は、世界各地で起きている難民問題、戦争や紛争、日本に於いても所得格差の拡大等々を見聞きするたびに、かえって後退しているのではないかと心が痛みます。これらの多くは、国レベルで取り組まなければ実現できない目標です。だからこそ「国際連合」という機関で定め、全世界の人類がこぞって取り組む意味があるのかもしれませんが。

一方、一人一人が努力すると、近い将来達成できるかもしれない目標もあります。例えば、

- ・ 12番目の「つくる責任 つかう責任」
- ・ 14番目の「海の豊かさを守ろう」
- ・ 15番目の「陸の豊かさを守ろう」



です。身の回りに目を向けると、店のレジでは、エコバッグを利用したり、包装を遠慮したりする方々を多く見かけるようになりました。各ご家庭で日常化した丁寧なごみの分別も、これらの目標の達成に、確実に繋がっているのだと確信します。

見方を変えると、老いも若きも全てができる心掛けです。親のその姿勢に、子は納得するでしょう。子供の所作に大人が生き方を改めることもあるでしょう。「何をする或いはしない」ことよりむしろ、「何のためにするのか・なぜするのか或いはしないのか」をイメージしながら取り組むことが大事なことと思います。

(T. Y.)